

**2027年3月期
第1四半期
決算補足説明資料
(連結)**

**2026年7月28日
株式会社テセック**

1Qはハンドラの受注・売上が急増

- ・売上は8割増、営業利益は4.1億円と大幅な増収増益
- ・受注は12四半期ぶりに20億円を超え、受注残も増加
- ・テストは低調も、市場回復を見据え製品開発を推進

通期業績予想を上方修正

- ・売上は前期比26%増の70億円、営業利益11億円を予想
- ・DOE4%を目安とした年間配当予想100円は変更なし

業績推移（四半期）

- ・ AI関連需要を背景にハンドラ売上は前年同期比2.9倍、全体売上は8割増
- ・ 増収と製品・案件ミックス良化により、営業利益4.1億円、営業利益率21.6%
- ・ 受注は12四半期ぶりの20億円超、受注残は前期末比4%増の26.5億円

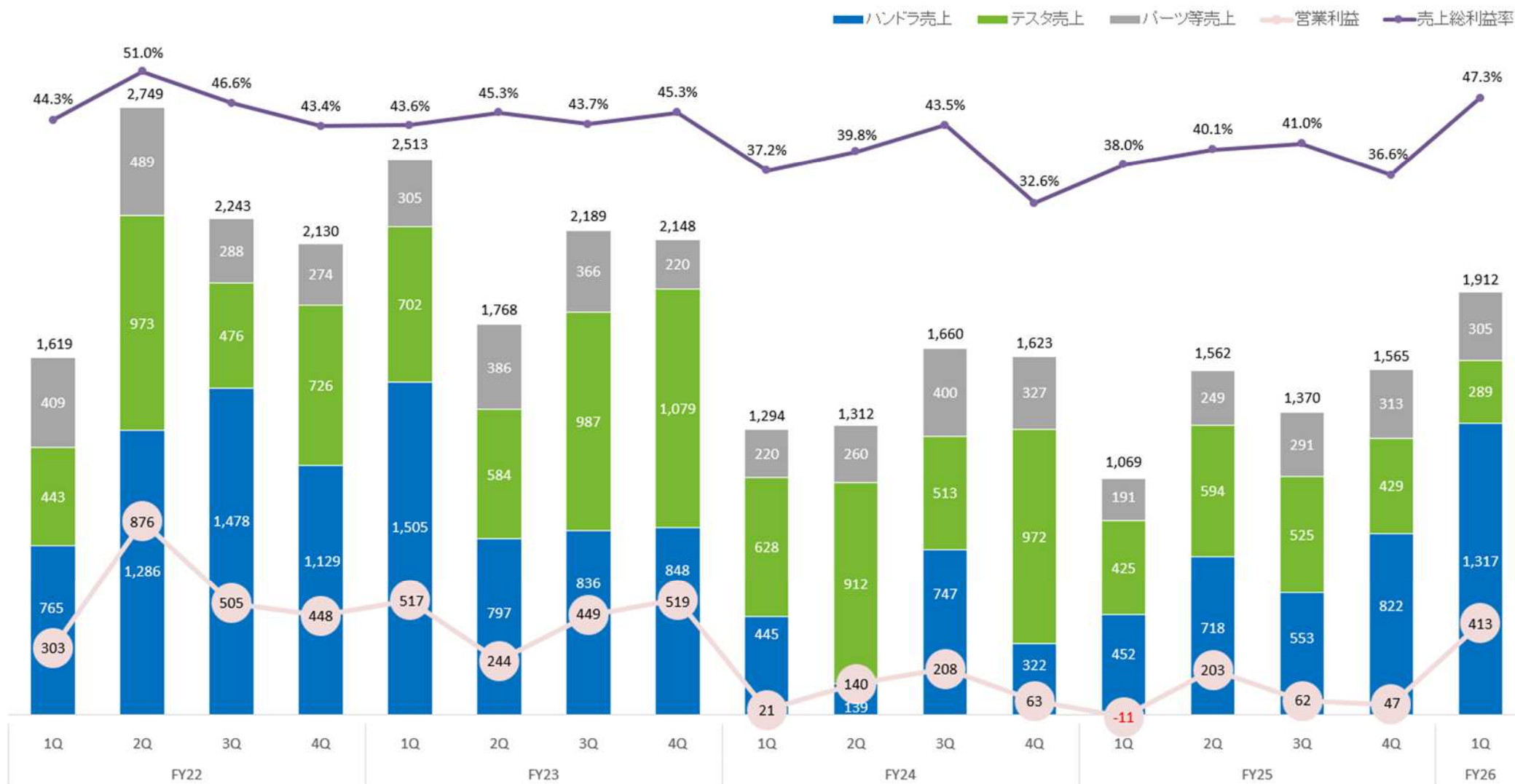
		FY25				FY26	前年同期比		前の期比	
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	百万円	1,069	1,562	1,370	1,565	1,912	843	78.8%	347	22.2%
ハンドラ	百万円	452	718	553	822	1,317	864	191.0%	494	60.2%
テスト	百万円	425	594	525	429	289	▲135	▲31.9%	▲139	▲32.5%
パーツ等	百万円	191	249	291	313	305	114	59.5%	▲7	▲2.5%
営業利益	百万円	▲11	203	62	47	413	425	–	366	779.3%
営業利益率		▲1.1%	13.0%	4.5%	3.0%	21.6%	–	–	–	–
経常利益	百万円	19	284	130	129	517	497	2497.2%	388	299.4%
当期純利益	百万円	14	200	73	175	476	462	3220.6%	300	171.3%
研究開発費	百万円	59	76	98	119	115	55	93.5%	▲3	▲3.1%
米ドル為替レート	円	145	147	154	157	159	–	–	–	–
受注高	百万円	931	1,304	1,830	1,395	2,012	1,080	116.1%	616	44.1%
受注残	百万円	2,523	2,265	2,725	2,556	2,655	132	5.2%	99	3.9%

業績推移（四半期）

- ・ 利益は、案件ミックス(個別受注生産のため)、為替、部材価格などにより変動
- ・ FY26/1Qの売上は9四半期ぶりの高水準、ミックス良化で売上総利益率47.3%

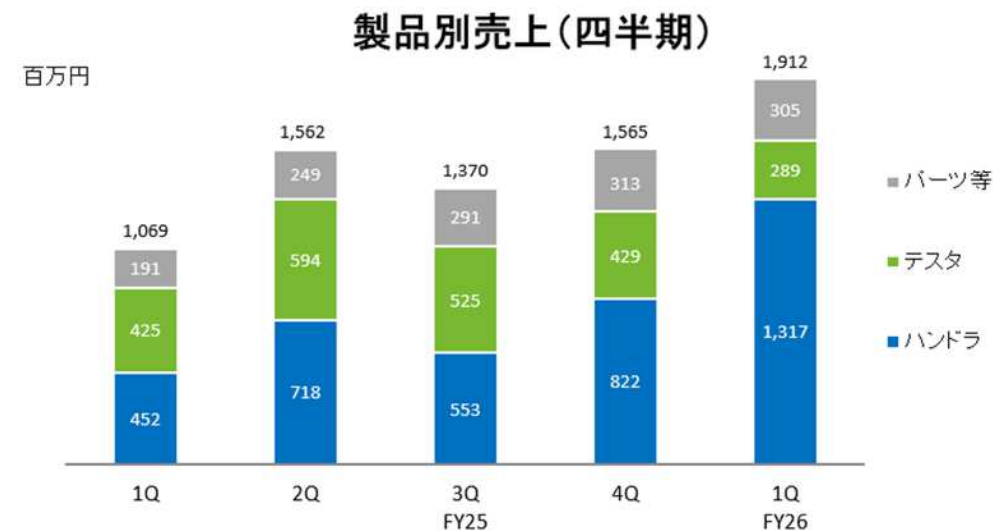
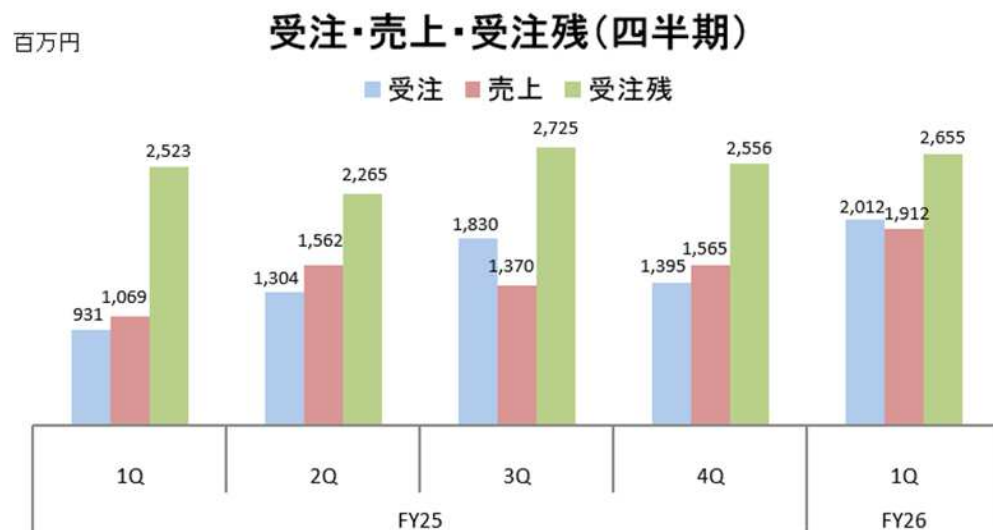
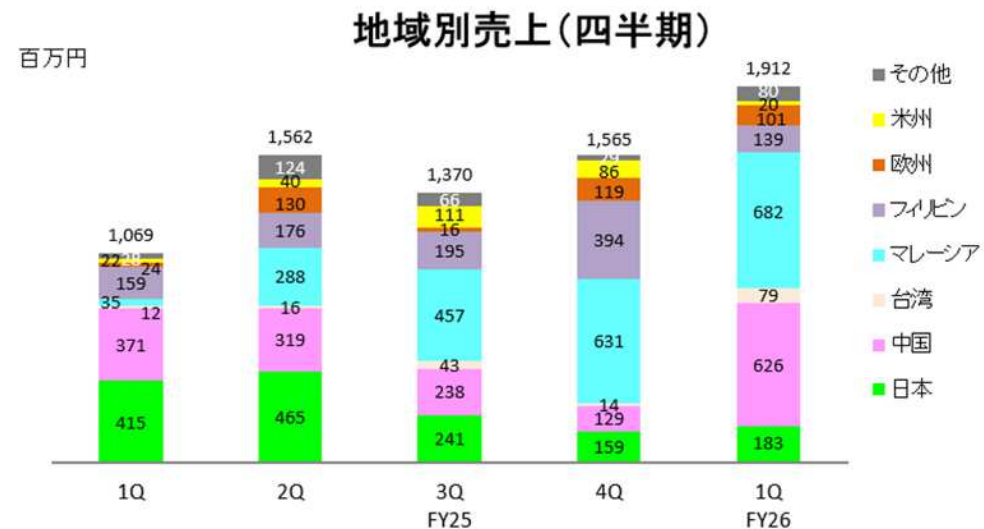
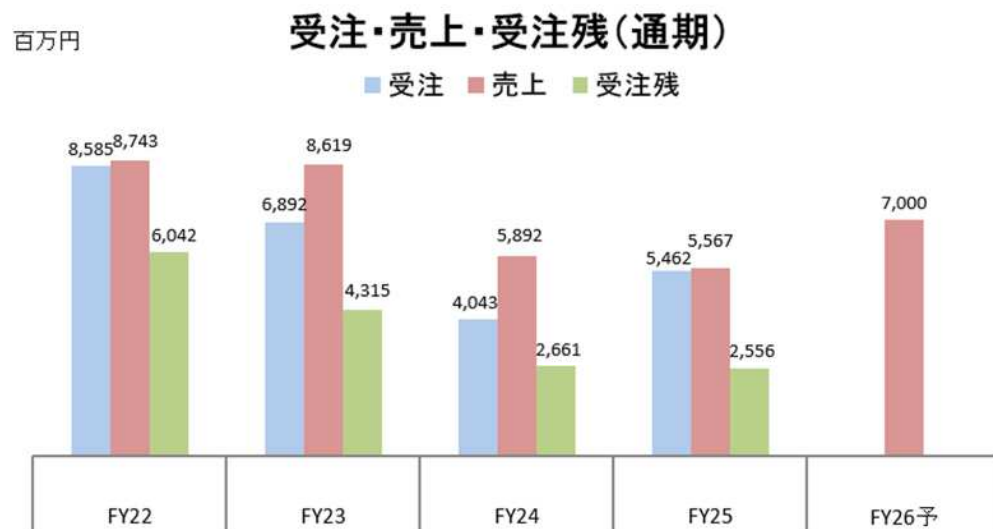
売上・売上総利益率・営業利益（四半期）

百万円



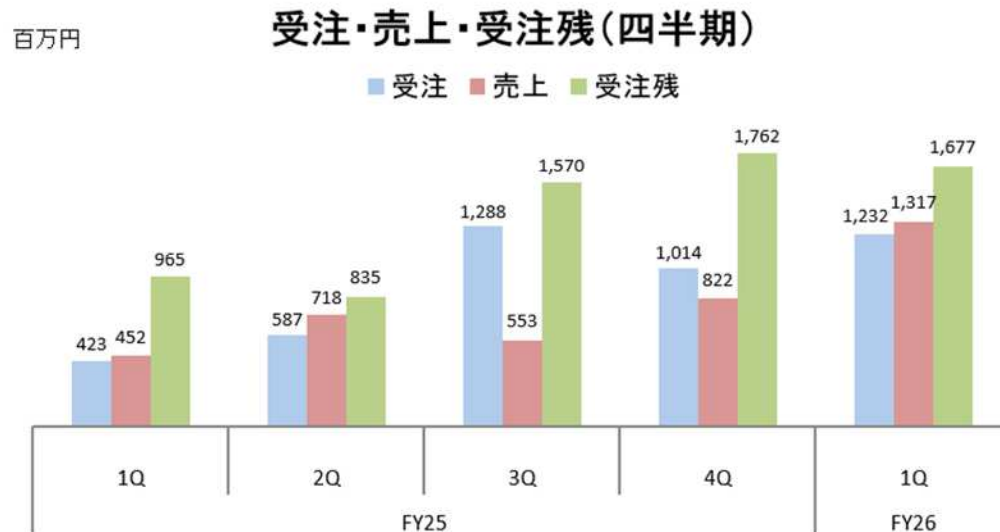
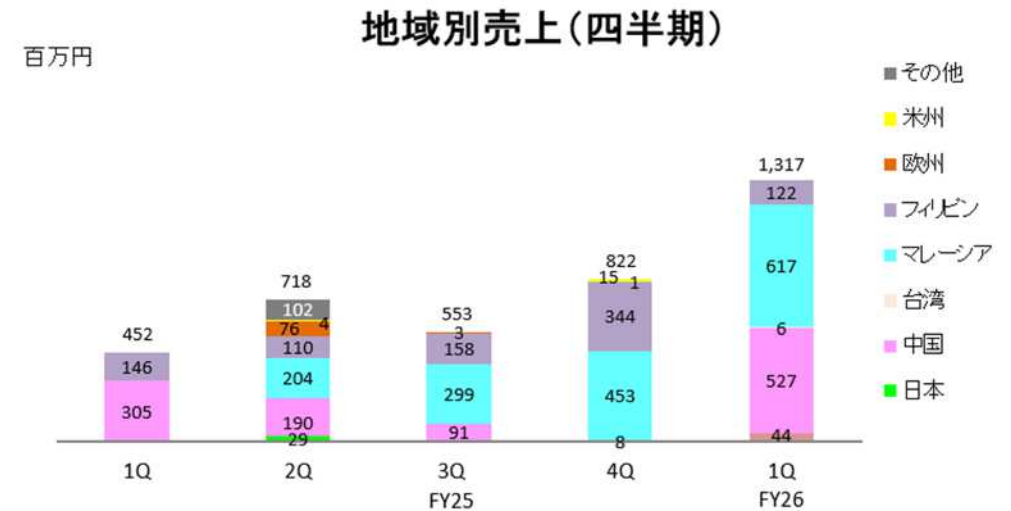
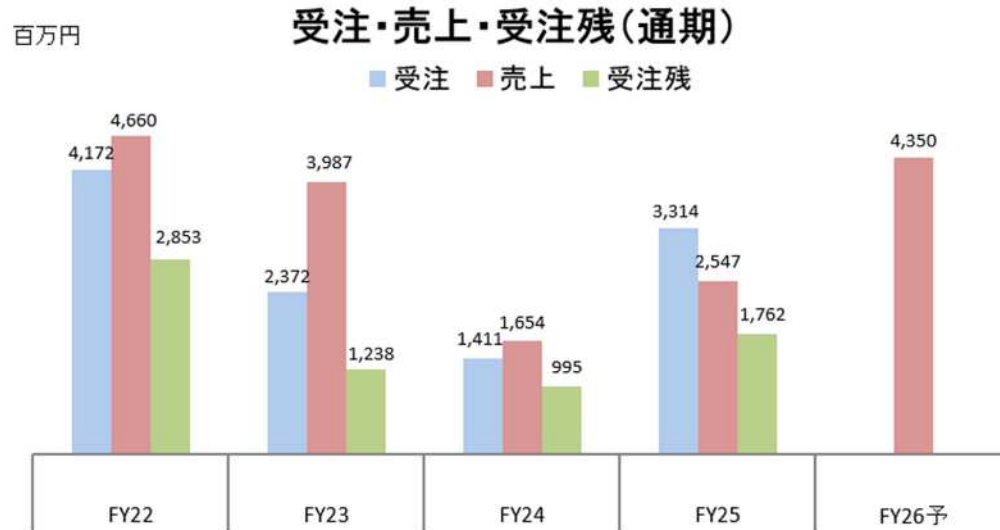
受注高・売上高・受注残高

- ・ 受注は前年同期比2.2倍となり、受注残は前期末比4%増の26.5億円
- ・ 製品別売上はハンドラが7割に上昇、海外売上が全体の9割を占める



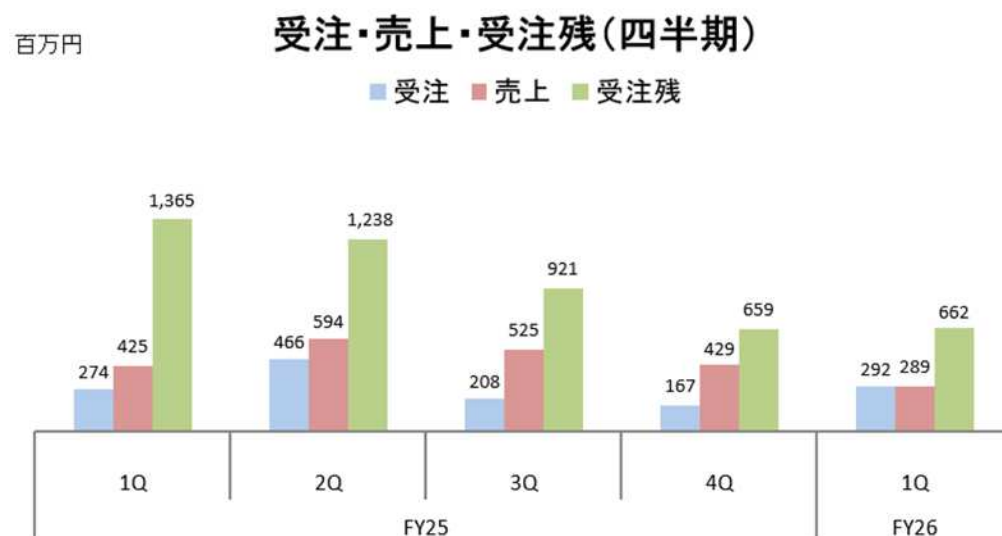
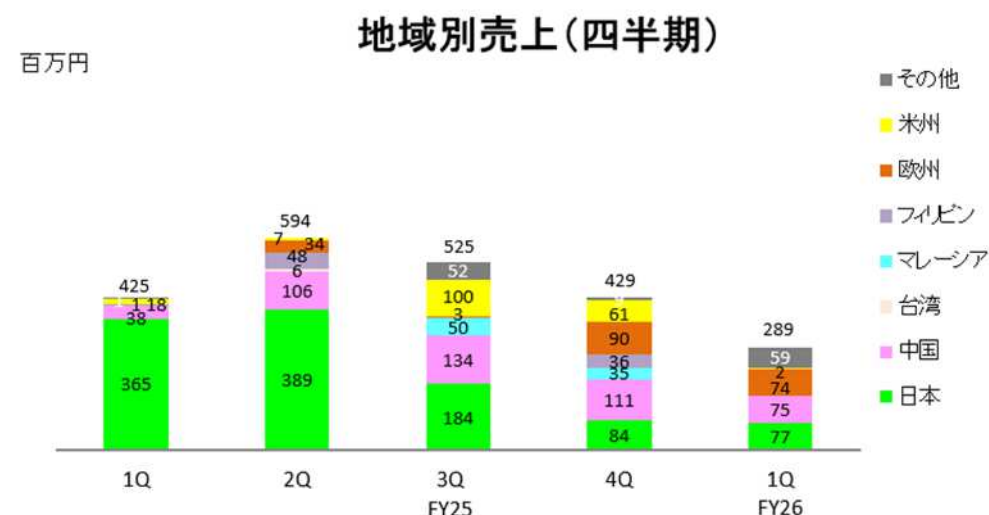
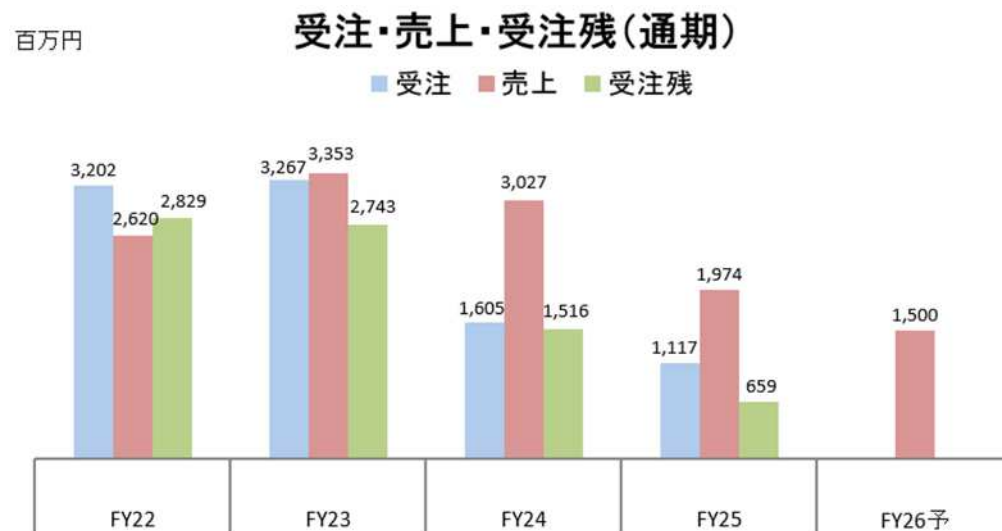
受注高・売上高・受注残高（ハンドラ）

- ・ AI関連需要を背景にMAPハンドラが好調。 受注・売上とも前年同期比約3倍
- ・ 主要部材の先行手配や計画生産で短納期に対応。 マレーシアと中国で9割



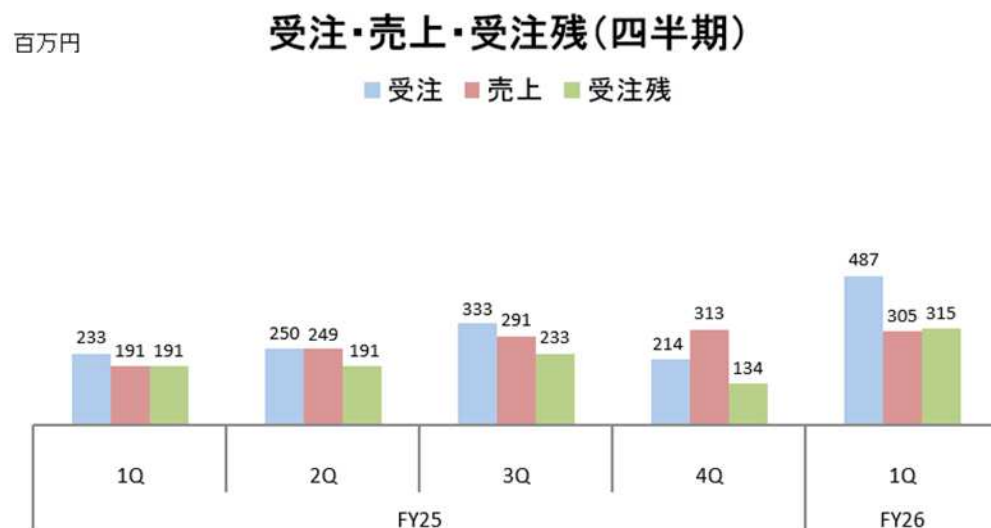
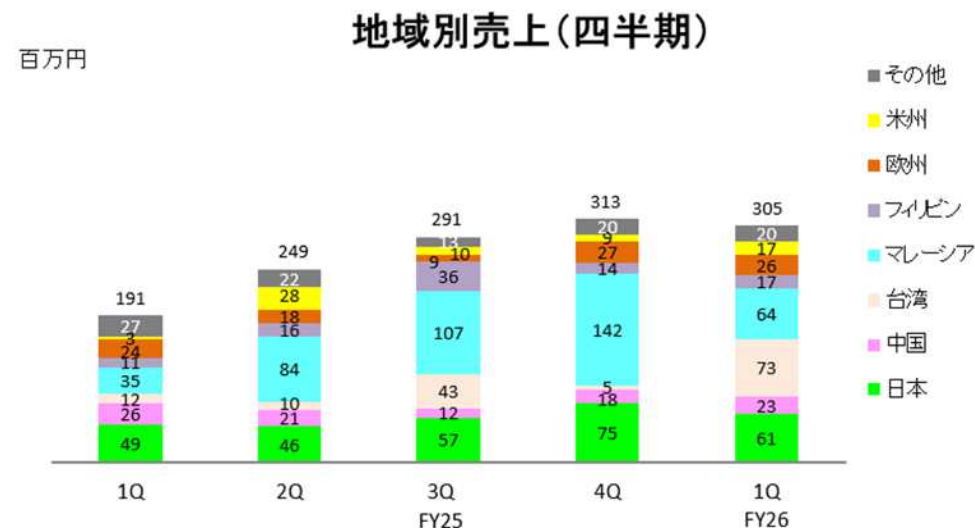
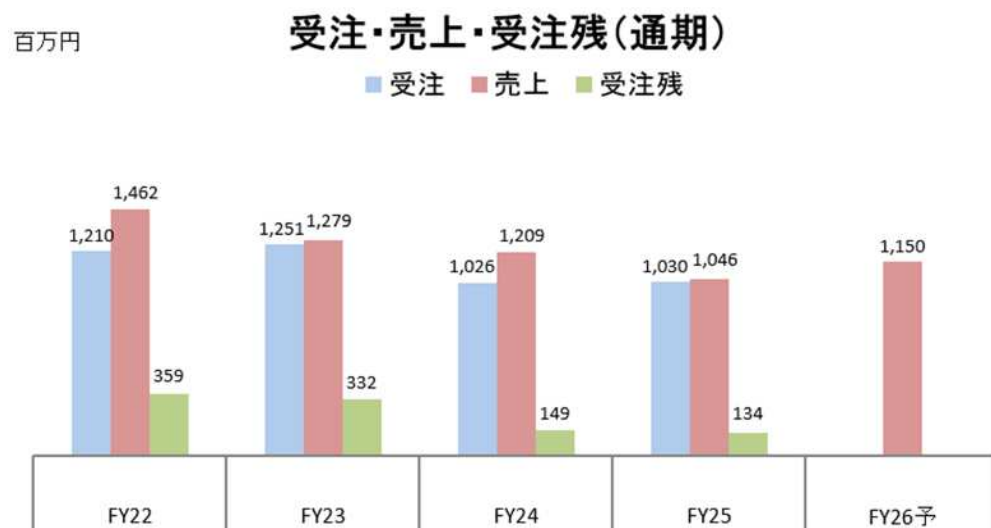
受注高・売上高・受注残高 (テスト)

- ・ 売上は3割減と低調も、受注は7%増。 受注残は12四半期ぶりに下げ止まり
- ・ 市場回復を見据え、新製品開発を推進。 国内売上が減少し構成比は約3割



受注高・売上高・受注残高（パーツ等）

- ・ 保守需要を取り込み、受注は2.1倍、売上は1.6倍、受注残は3.1億円に増加
- ・ 地域はマレーシア、台湾など消耗品需要のあるハンドラの既納入地が中心



※パーツ等には、以下の内容を含みます。

＜保守部品の販売＞

- ・ ハンドラ関連 … チェンジキット、測子等の消耗部品
- ・ テスタ関連 … リレー、オペアンプ、トランジスタ等

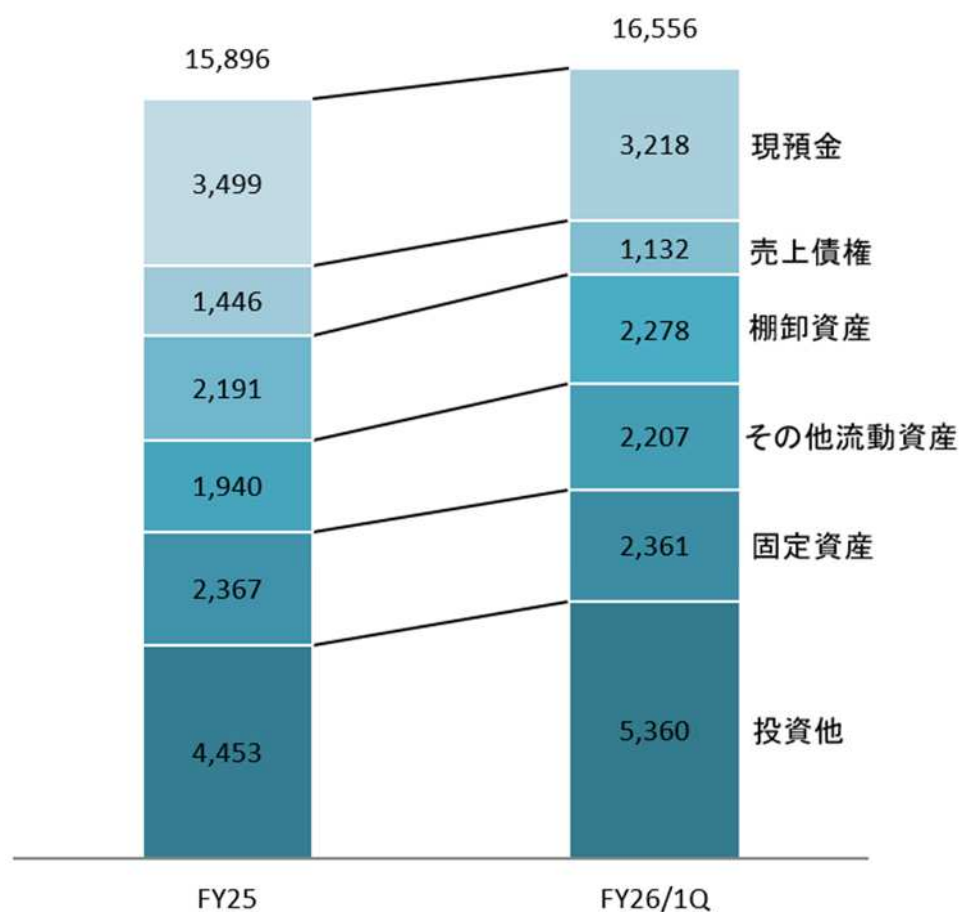
＜サービスの提供＞

- ・ オーバーホール … リレー等、消耗部品の定期交換
- ・ テスタ校正 … ISO9001準拠の校正作業、証明書の発行

貸借対照表

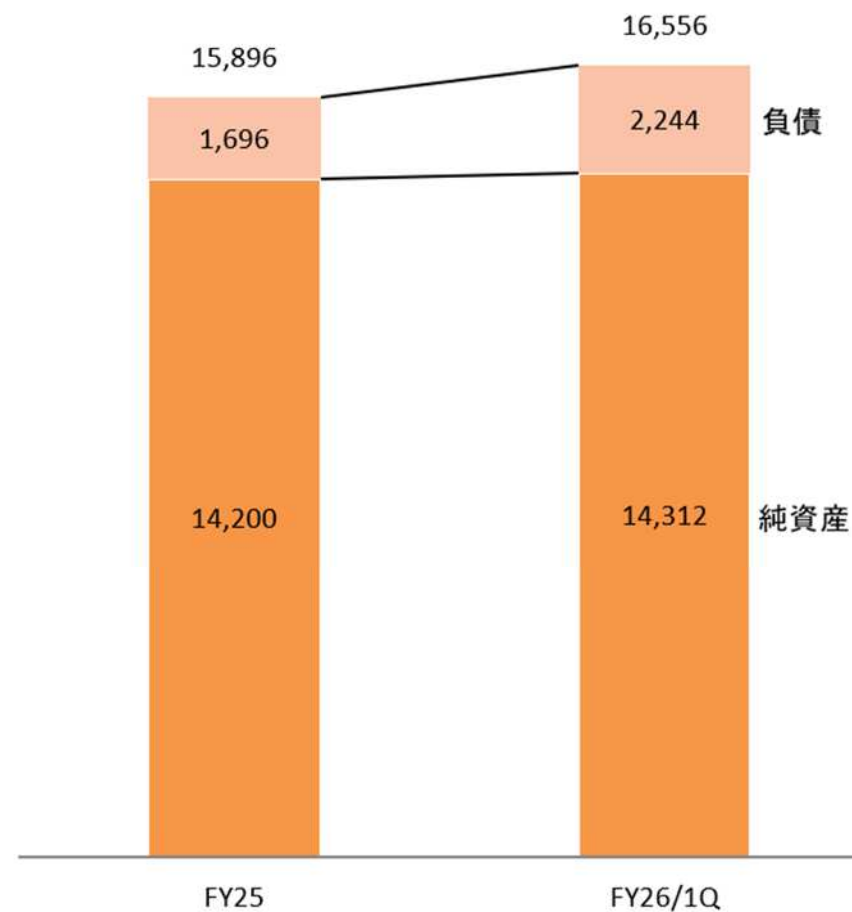
- ・ 総資産は、投資有価証券の増加等により、前期末比6億円増の165億円
- ・ 受注回復に対応した生産拡大により買掛金が増加し、負債は5.5億円増加
- ・ 配当支払等で株主資本が減少するも、評価差額金が増加し、純資産は微増

資産



負債・純資産

百万円



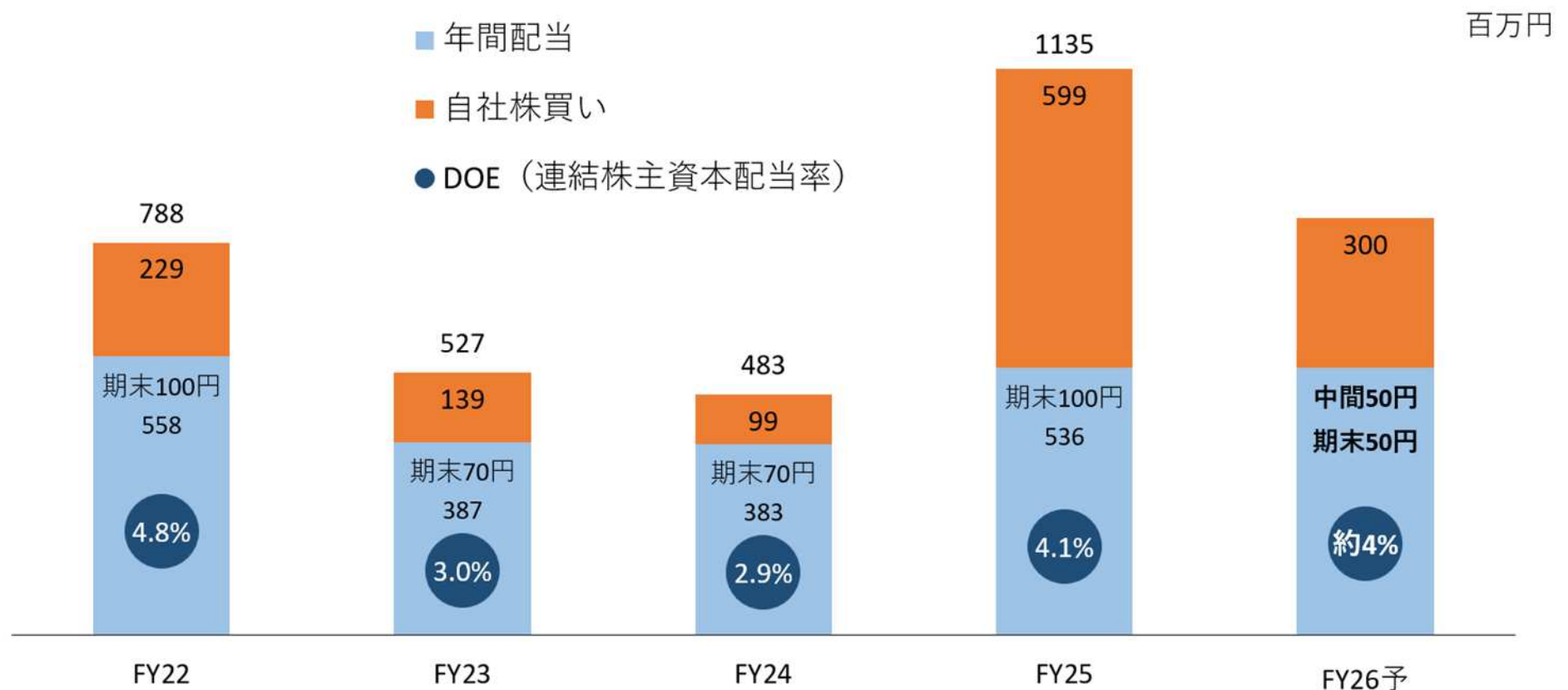
業績予想

- ・ 売上はハンドラを9億増額、回復の遅れるテストを2億減額し、70億円を予想
- ・ 過去最大のR&Dを見込むも、増収とミックス改善で営業利益11億円を予想

百万円	FY25	FY26予		前期実績比		期初予想比	
	実績	期初予想	修正予想	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	5,567	6,300	7,000	1,432	25.7%	700	11.1%
ハンドラ	2,547	3,450	4,350	1,802	70.8%	900	26.1%
テスト	1,974	1,700	1,500	▲474	▲24.0%	▲200	▲11.8%
パーツ等	1,046	1,150	1,150	103	9.9%	—	—
営業利益	301	450	1,100	798	265.4%	650	144.4%
営業利益率	5.4%	7.1%	15.7%	—	—	—	—
経常利益	564	590	1,300	735	130.2%	710	120.3%
当期純利益	463	540	1,040	576	124.6%	500	92.6%
為替感応度	20	18	20	… 1円の円安による営業利益増加額 (修正予想は2～4Qの影響額)			
研究開発費	353	620	620				
米ドル為替レート(円)	151.7	155.0	1Q 159 2Q～ 160				
1株当り当期純利益	86.49	104.67	203.13				
1株当り純資産	2,723.06	—	—				

配当、自社株買い

- ・ FY25～27はDOE4%を目安として、業績が変動しても安定的な配当を実施
- ・ 自社株買いは、成長投資とのバランス、株価動向等を踏まえ、機動的に実施
- ・ 26/6/1～9/30において3億円または15万株を上限とする自社株買いを実施中
→ 26/6/30現在、約1億円(3.9万株)を取得済み。



ご注意

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。